

## 農業後継者育成基金事業

### 令和4年度農高就農推進対策助成事業

事業主体名 鹿児島県立徳之島高等学校

#### 1 目的

本校の生徒は、日常的に農業に触れる機会が多く農業に対する興味関心が高い。しかし、徳之島島内の農業関連企業や、島外の優良農家や企業について知る機会が少ない。そのため、本事業を通して、島内外の生産系企業と連携したり農業関連企業を視察研修したりすることで、より一層農業への興味関心を高め、未来の農業後継者を輩出したいと考える。

#### 2 実施状況

##### (1) 商品パッケージ・ラベルデザイン講座の実施

徳之島島内で、農産物を使った商品開発をしたり、自然保護活動をしたりする中で、ポスターや広告のデザインを手がけている方を講師として招き、パッケージや商品ラベルのデザイン技術を学んだ。

本校で開発中の商品を元に、生徒たちにもパッケージやラベルのデザインを考えさせ理解を深めた。



##### (2) 商品紹介に関する動画撮影の講座の実施

地元酒造会社と共同で新商品を開発する中で、商品開発にかかる費用をクラウドファンディングで募ることになった。そこで、徳之島で仕事の傍ら YouTube で徳之島の魅力を発信している方に協力をもらい、動画の作製方法から効果的な PR 方法について学んだ。



##### (3) 全国和牛能力共進会への参加

全国の優秀な和牛を集めて、5年に一度開催される和牛能力共進会に参加した。高校・農業大学の部では、鹿児島県の曾於高校が出品した牛が1位となり、その瞬間を目の当たりにした。そのほかにも、会場には多くの牛が出品されており、生徒にとって良い刺激となった。また、高千穂牧場へ行き、和牛以外の牛に触れ見識を広げた。



##### (4) 農業後継者の激励会の実施

今年度は、営農の門出を励ます会が開催できなかったため、クラス単位での激励会とした。農業大学校に進学を決めた総合学科・生物生産系列4名を対象に実施された。



#### 3 今後の課題、取り組み

今年度は、県立農業大学校・肉用牛科に総合学科から4名進学した。本事業を通して、地域と企業と連携したり、地元住民と研修したりする中で、生徒たちに農業の魅力を発信し、いろいろな経験をするなかで農業の後継者としての意識を高めていきたい。